三重大学生物資源学研究科「共生環境学特別講義 I」2022/02/26-28



NHKスペシャル「巨大災害 MEGA DISASTER Ⅱ 日本に迫る脅威 第1集 極端化する気象 ~海と大気の大変動~」より

北極・成層圏の大気科学と気候シミュレーション

中村 哲 (なかむら てつ) 北海道大学大学院地球環境科学研究院





中村 哲 (なかむら てつ)

北海道大学大学院地球環境科学研究院 博士研究員

地元:静岡県浜松市

学歴:東海大学工学部航空宇宙学科

東海大学大学院工学研究科航空宇宙学専攻東海大学連合大学院地球環境科学研究科

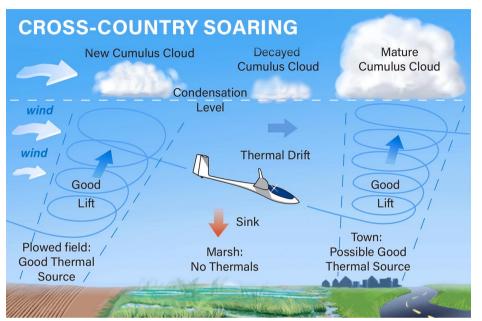
職歴:国立環境研究所 特別研究員

国立極地研究所 特任研究員 北海道大学省略 博士研究員

気象・気候の研究



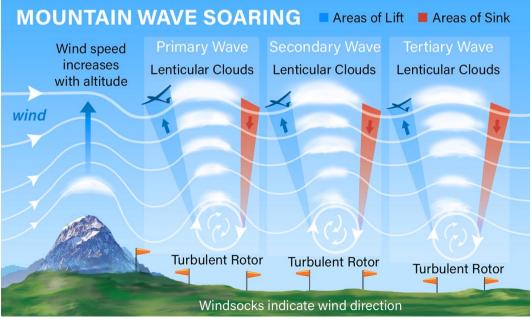
- グライダーはエンジンのない飛行機
- 飛行機に曳航されて離陸、ある程度の高度で離脱
- そのあとは・・・? 風の力だけで飛ぶ



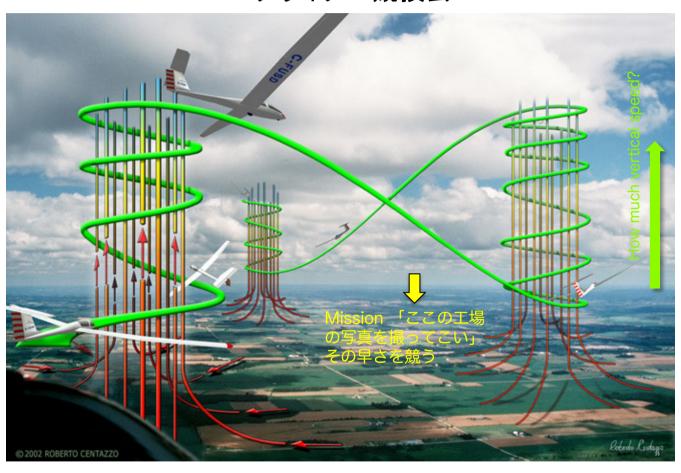
気象現象に直結

- ← サーマルリフト (積雲対流)
- ✓ マウンテンリッジ(斜面風~フェーン現象)
- → マウンテンウェーブ(重力波)



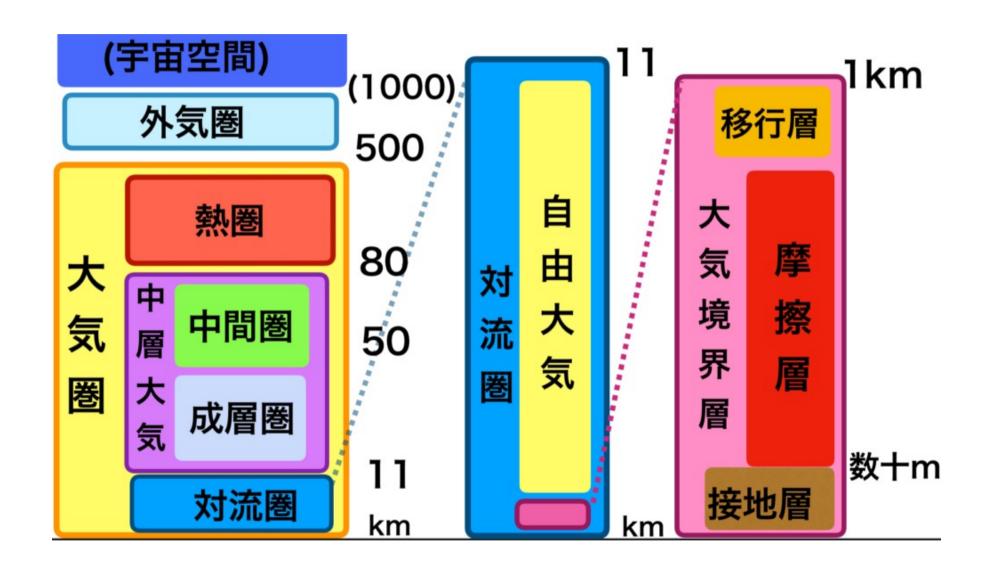


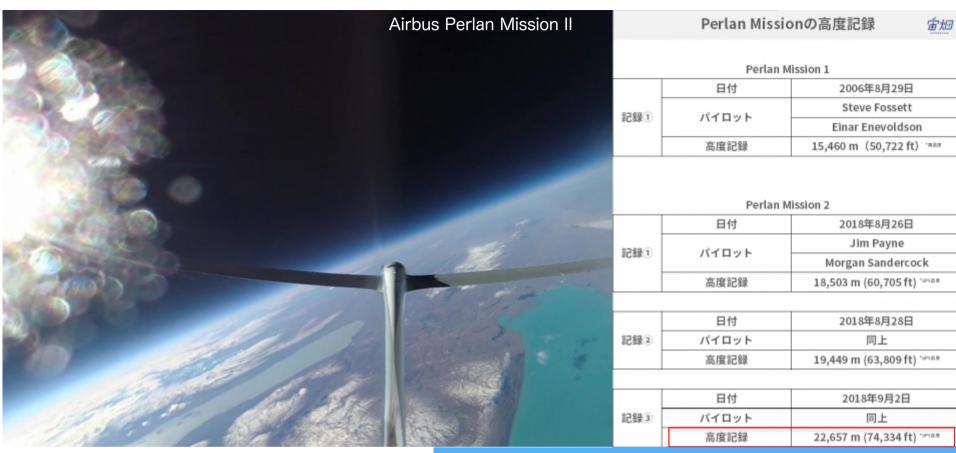
グライダー競技会



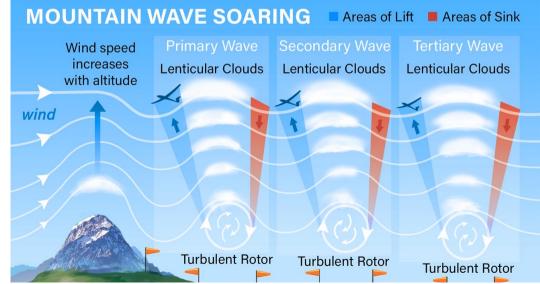
気象情報(予測) 天気図・エマグラム・METAR/TAF

観天望気(観測) 雲・陸面状態・前線



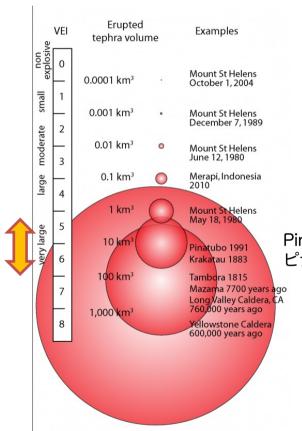


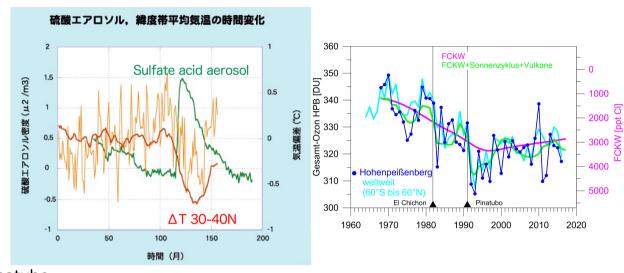
「波」が対流圏と成層圏をつなぐ



成層圏つながりで時事ネタ:トンガの噴火

Volcanic Explosivity Index

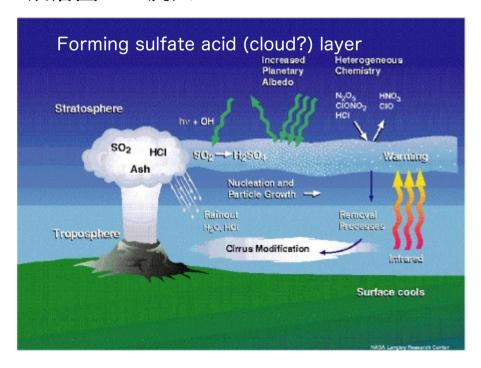




Pinatubo ピナツボ (120E, 15N, 1991年6月) →北半球で数年に亘り寒冷化・オゾン層破壊 Similar VEI? Cooling and ozone depletion several years (1993年米騒動 rice riots in Japan)

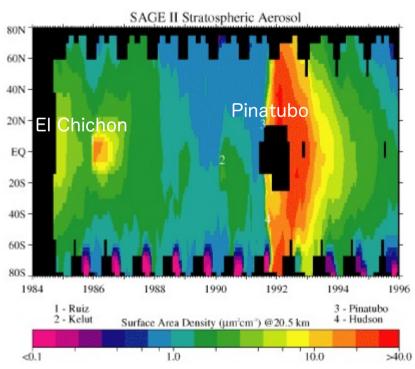
Hunga Tonga-Hunga Ha'apai フンガ・トンガ(175W. 20.5S. 2022年1月)→?

火山ガス(二酸化硫黄SO2エアロゾル)の 成層圏への流入

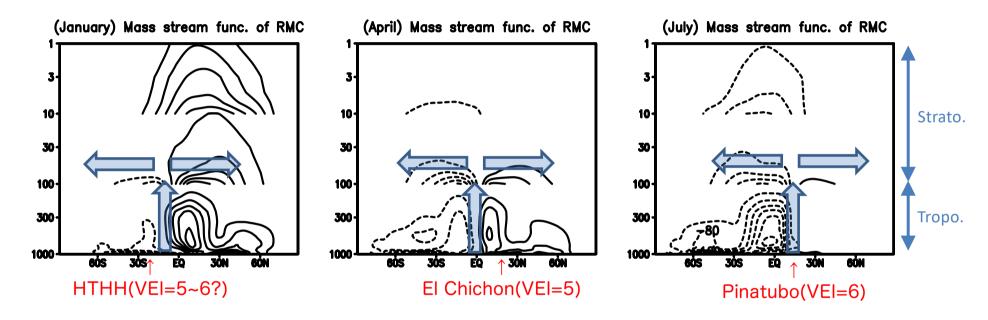


日傘効果→地表の寒冷化·成層圏の温暖化 化学反応→オゾン層破壊

衛星観測(SAGEII)エアロゾル量



平均的な物質の流れ(質量流線関数)と大規模噴火の位置·季節



Intrusions only from tropics
Spreading both hemispheres
(Therefore, expected cooling in NH??)

物質の流れは風速の平均的描像(ハドレー循環・フェレル循環・ 極循環)とイコールではない

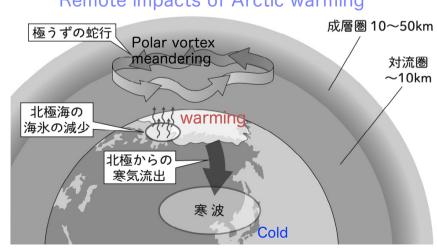
なぜなら対流圏・成層圏の物質の流れは「波」が作っているから

北極・成層圏の大気科学と気候シミュレーション

講義内容

- 大気科学の基礎
- 成層圏循環
- 北極温暖化と成層圏
- 気候シミュレーション
- LBM初級講座(概要と実践)
- **LBM実習**

Remote impacts of Arctic warming



	2/26(土)	2/27(日)	2/28(月)
1コマ目 8:50-10:20	-	成層圏循環	LBM実習
2コマ目 10:30-12:00	-	北極温暖化と成層圏	LBM実習
3コマ目 13:00-14:30	オリエンテーション 自己紹介・雑談	気候シミュレーション	-
4コマ目 14:40-16:10	大気力学の基礎	LBM初級講座	_